

* 新しく会員になりました。よろしくお願ひします。

サクセス企画有限会社
代表取締役社長
山本輝幸
TERUYUKI YAMAMOTO



〒690-0824 松江市菅田町 142-110
TEL・FAX 0852-21-2040
Eメールアドレス
sakusesu-t@mable.ne.jp

あけましておめでとうございませう

後援会企業・団体会員

(有) アーク工業所
クリエイティブプロダクションアドス
(有) 天野板金工作所
(有) 板垣建設
伊藤忠エネクスホームライフ中国(株)
(有) お茶の三幸園
(株) 神谷鉄筋
(有) 木佐設計
岸本建築
岸本農園
(株) 建築技術センター
クミアイ石油(有)
サクセス企画(有)
山陰カードビジネス マリンピア美保
島根電工(株)
(有) 親共鉄工所
親和設備工業(株)
住商アイナックス(株) 中国支店

(有) 高浜印刷
田村電器(有)
(有) 司建設
(株) バタカラ(本社)
(有) 中村茶舗
日交整備(株)
日清医療食品(株)
(株) はらぶん
平田生花店
(株) 福田本店
双葉タクシー(株)
ポーディングやどや
ホテル白鳥
前島工業(株)
松浦豊店
松江工業OB会
松江土建(株)
(有) 松江パッケージセンター

(株) 松文オフテック
松本金物建材店
松本商店
三浦工業(株) 松江営業所
やすぎ節屋
安島工業(株)
山中畳店
(株) ユニコン
(株) 吉谷
米子ガス産業(株)
和幸電通(株)
和幸冷温(株)
ワタキューセイモア(株) 米子営業所
綿久リネン(株)



(1月9日(土) 松江市消防出初め式にて) 多久和 宏 朋

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

千鳥福祉会 理事長 山本昌子

後援会の皆様にいただきました数々のご支援に感謝の気持ちでいっぱいでございます。
今年も変わらませずよろしくお願いいたします。

2010.1.15



Support News

後援会便り

社会福祉法人 千鳥福祉会

〒690-0814 松江市東持田町1415
TEL.0852-24-8820 FAX.0852-24-8825
ホームページ: http://www.9ocn.ne.jp/~chidori
メールアドレス: chidorifukushikai@luck.ocn.ne.jp

2010年1月15日 No.17

「事業仕分け」について思うこと



千鳥福祉会後援会 会長
稲塚公郎
(松江土建株式会社取締役会長)

新年明けましておめでとうございます。会員の皆様の変わらぬご支援を感謝し、今年一年間のご多幸を心から念願申し上げます。昨年は内外ともに激動の一年でした。政治の世界では「チェンジ」を掲げたオバマさんが米国大統領に就任し、日本でも国内政治史で初めて、国政選挙で野党が圧倒的民意を得て政権交代が行われ、2009年の流行語大賞に「政権交代」が選ばれました。わが国では今グローバル化が進み、政治や行政、経済の各分野で大きな構造変化が続き、将来への期待や不安が交錯しています。さて政治への関心が高まっている中で、政府が予算の無駄を排除する目的で行った「事業仕分け」の現場がテレビで放映され、新鮮さもあり善悪は別として興味を持って見た人が多かったように思います。僅かな時間で予算の廃止、削減、見直しなど本当に事業の適否を仕分けすることが出来るのかと異論や反論があった反面、活発なやりとりが報道されることにより意気込みがしめされ、その手法を評価している人も沢山いました。大切な税金の使われ方の過程が見え隠れするので、納税者の心を引き付ける力があつたのかも知れません。しかし事業仕分けを考案し地方自治体で実践した経験があり、今回の行政刷新会議の事務局長を務めた加藤氏は「議会が行政に関するチェック機能を充分果たしていたら、事業仕分けという形での勝手な

おせっかいは本来要らなかった」と語っておられます。政治が仕事をきちっと果たしていないのか、議会が十分に機能していないのか、もっともなご意見でありました。一方、私達民間企業を経営する者にとって、チェック機能を果たすという意味では、仕分けは全く格別のことではなく当然のことであると思われまふ。平素から予算の節約に努め無駄を省き続けなければ、経営が成り立たないほど本当に厳しい経営環境の中で、皆さんは企業継続の為に切磋琢磨してこられました。社内ではトップは勿論のこと各現場でも企業が生き残るためにはどうするのか、コスト低減の為に仕分けの毎日で、どれほどクールにマネージ出来るか決断の連続であると思ひます。結局のところ、派手な話題になったほどには無駄減らしが思うように進まず、予算編成作業では財源の工面に相当苦労したようです。いずれにしても国民の貴重な税金を原資とする国の予算ですから、ムダは確実に排除して欲しいものです。ところで、家計を預る主婦の方々は、毎日の買い物で予算仕分けで廃止、削減、見直しと苦労を重ねておられることと思ひます。高齢者3人家族のわが家でも、予算の仕分けをしっかりと年末には今年良かったと言える年となるように頑張りたいと思ひます。皆様のご健闘をお祈りいたします。



“我が家と温泉”



千鳥福祉会後援会 副会長
伊藤立身
(和幸電通株式会社常務取締役)

千鳥福祉会並びに後援会の皆様、新年明けましておめでとうございます。新しい年が、皆様に取りまして良い年になりますよう、心からお祈り申し上げます。今年も後援会活動にご理解をいただき、皆様と共に、千鳥福祉会様の後援をしてみたいと思ひます。何卒宜しくお願いの程お願い申し上げます。さて、「秘湯 〇〇温泉」「かけ流し温泉 〇〇」等々、趣向を凝らした温泉をテーマにした番組が多く、皆様も楽しく見ていらっしゃる事と思ひます。しかし、私達家族に取っての温泉は、まだ別な意味合いを持っていますので“我が家と温泉”という題材で書かせていただく事に致しました。私の長女は、3~4歳の頃からアトピー性皮膚炎の症状が表れ、い

ろいろと病院を渡り歩き、診察・治療(ステロイド軟膏の塗付)を受けましたが、なかなか症状の改善が見られず、永い年月だけが過ぎていきました。そんな時期に、アトピーに良い温泉(湯治)という話を聞き、神奈川県に出向き指導を受けました。それは「箱根の源泉」というものでしたが、さすがに現地での湯治は、経済的にも無理があり、結局、源泉の宅配システムを利用する事により、自宅にて湯治が可能になりました。そして、毎朝毎晩行う湯治は、数年間も続ける事となりました。そのおかげでしょうか、長女の身体は、ステロイドからの離脱に成功し、若干の改善がみられました。その後は、自宅の湯治はせず、〇〇温泉はアトピーに効果があるよ!と聞けば、家族と共に楽しみながら温泉に浸り、また〇〇の温泉水は体質改善に効果があるよ!と聞けば、汲んで帰る日々の炊飯・飲料として使用しています。このように、機会ある毎の温泉地巡りは、アトピーへの効果と新陳代謝の活発を促す事に期待する傍ら、家族と共に癒しの時を作り出す相乗効果にも繋がっていると思ひ、今も気楽に、あらゆる面の束縛を解き、自由に楽しみながら行っています。山陰の春夏秋冬の温泉場、取り分け今の季節は、時として、雪の舞い散る風情の露天風呂となり、格別な趣があるように思ひます。皆様にも是非、近場の温泉地を探索していただき、四季折々の温泉の楽しみを、味わっていただきたいと思ひます。

謹んで初春のお慶びを申し上げます。会員の皆様の御多幸と御活躍をお祈り申し上げます。



「今年の楽しみ！」

千鳥福祉会後援会 副会長
長 嶺 幸 恵

新年あけましておめでとうございます。
今年こそは輝かしい実りのある一年になるよう期待したいものです。本年もよろしくお祈り致します。

今年は、私のささやかな楽しみとして、月一回身体をほぐし、リフレッシュするために、温泉通いをしようと思います。というのも我家は主人と娘が大の温泉好きであること、家から車で10分程のところにも多量の湯があるからです。

主人の温泉好きは、熊本に単身赴任中、休日のたびに仲間と温泉めぐりをしていたからです。こちらに帰ってからもよく一人でドライブがてらに、木次と吉田の境にある出雲湯村温泉にでかけますし、多久の湯にいったら一番風呂に入るのだと言って出かけていきます。また娘は、友人やいとこらと意気投合しては温泉グッズをひっかけ、ホイホイと多久の湯へレッツゴーです。また、おばあちゃんが足や腰が痛いと言えば、すぐ連れて出かけてます。

また、年に何回か津和野に墓掃除に行きますが、その度に津和野にあるなごみの里という温泉で汗を流して帰るのが常々でした。

温泉通いの中で、どんな良いことがあるかな、と期待しながら、今年も温泉通いを楽しもうと思っています。たまには主人と二人で、ちょっと遠くの温泉をめぐってみたいかなとも……



事業仕分からいろいろ思うこの頃

千鳥福祉会後援会 理事
野 津 瑞 江
(株神谷鉄筋 常務取締役)

新年あけましておめでとうございます。

昨年は無駄、無益、無意味を洗い出す作業ということで、毎日のように事業仕分が話題になりました。無駄と言えば薄頭のおやじの養毛剤や、女性のダイエット商品、化粧品などが一番に思い浮かびますが、予想外にこの手の産業は不況に強いらしい。無駄なものにこそ何か謎があるように思われます。それはともかくとして、国民の税金が源であればこういう作業も仕方ないことでしょう。

私は国の政策をあれやこれや批判するつもりはありませんが、ひとつ気になるのが 12年連続して自殺者の数が3万人を超えていることです。こんな国は世界中どこにもありません。それほどこの日本は、暗い、無慈悲な、思いやりのない国になってしまったのでしょうか？パルがはじけたあたりから増え、12年で38万人の命がなくなっています。この数字は不況、格差という閉塞感のある社会と何らかの関係があるように思われてなりません。子供手当がなくても、高速道路が無料でもなく、人が自殺するとは思われません。大切なのは、医療、福祉、教育という弱い人々が関わっている方面への政策の充実だと思います。もちろん経済、社会はひとつの輪です。いろいろな方面へも眼を向けなくてはいいませんが、どこかひとつでも充実すればそれは景気、雇用、格差、というものを含めて必ず良い方向へ回ると思っています。(ただし、底の部分に手をさしのべなければなりません) 私はせめて、自殺をする人が一人でも減らせるような社会をみんなで作らねばならないと思います。

新年早々暗い話になってしまいます。最後に少しいい話をしたいと思います。アルゼンチンのプロゴルファーである、ロベルト・デ・ビセンソの話です。彼があるトーナメントで優勝したとき、駐車場に向かうと、一人の女性が近づいてきて、自分の赤ちゃんが重い病気にかかっている、お金がなくて病院に行けないと話します。それは子供を思う親心がよく伝わってくる内容でした。彼はこの話を心を動かされ、そしてペンを取り出すと小切手に女性が払い出せるように裏書をして「赤ちゃんのためになるいいんだが…」と言って、賞金の小切手を彼女の手に押し込んだのです。翌週、プロゴルフ協会の職員がやってきて例の女性は詐欺師だったことを伝えます。これを聞いてビセンソは確認しました。「病気の赤ちゃんはいないのかい？」職員は女性に赤ちゃんがいなくて結婚さえしていないと残念そうに言いました。ビセンソは笑顔でこう言ったそうです。「よかった。それは今週一番のよい知らせだ。」私もまた思いやりと感謝の気持ちを忘れずに今年も頑張りたいと思います。



年始め雑感

千鳥福祉会後援会 理事
佐 藤 エミ子
(南司建設 常務取締役)

明けましておめでとうございます。

今年も、新たな社会へと生活の変化が始まる年になるようです。政治や経済の仕組みが変わり、私達も暮らし方や考え方を、それに合わせてうまく転換しなければなりません。

人に係わることは、それぞれ方法は変わっても手厚く守られるのは当然のことです。難しいのは、金銭に関する問題です。経営や国民の毎日の暮らしに直結するので、片時も油断ができません。人間を善くも悪くも大きく揺るがす重要な変革を含んでおり、すし不安を感じるこの頃です。どうか誰もが良い方面に進展する世の中になる事を切に願っております。

ところで、新たな自分を誕生させるのに、たまにはのんびりと温泉巡りなどは如何でしょう……

私の一番は、広瀬町から仁多町に向かう山合に点在する温泉です。なかでも一押しは、比田温泉！古くから怪我の治療、胃腸の病気に効くと伝えられる山合の湯治湯です。一番不思議なことは、この冷泉、何年保存しても腐らない！！と地元で伝えられます。事実一年経過しても何も変化なしですが、我が家ではせいぜい2ヶ月以内に飲んでいます。月に一度のお湯汲みは、一人遊びのドライブに又友達との楽しみ行事です。地元のソバ、こうきん飯など、季節の昼食、取れたて野菜、果物、お花などを買い求め、帰る時「比田の湯」を頂いて帰路につきます。(一定の量と決まりがあります)温泉につき、体も心も柔らかくなって柔軟に生きるのも一案と思います。

山陰地方は冬……寒く逆風の真直中ですが、明るく暖かい春が来る事を信じて、今は健康一番を念じ、皆様のご多幸をお祈り申し上げます。



温泉地探訪

千鳥福祉会後援会 監事
青 山 まゆみ
(株式会社ピープル 代表取締役)

あけましておめでとうございます。

皆様お健やかに新年をお迎えのことと存じます。昨年も色々な出来事がありましたが、なかなかゆっくりと1年間を振り返るという事はしていない気がします。そんな時間を持つと思う時、非日常的な空間とかゆっくりとした時間の過ごし方が出来る場所に行ければ最高です。

毎日ストレスの多い社会で生きていく中で、よく行く温泉地というように、せめて年に1回(出来れば2回)位は訪れて心と身体を癒せたいという私自身の願望も込めて、ご紹介したい宿が、湯布院にある「おやど二本の葦束」です。私も昨年の5月に一度行っただけですが、是非又行きたい宿です。

湯布院と言えば知らない人はいない有名な温泉地ですが、賑やかな温泉街から離れた二本の葦束は4500坪の敷地があり、川が流れ、囲むように自然が生い茂っています。築150年や200年の古民家や大正時代のハイカラな暮らしを思わせる洋館、昭和初期の郷愁をたたく離れなどが移築されそれぞれ趣のある離れ家が自然の中に10軒程あります。その佇まいには訪れる人を喜ばせる為のこだわり、感動させる為のこだわりが隅々まで行き渡っています。格子戸から見える庭の木々やその間を駆け抜ける風さえも一つのしつらえと思える、まさにプライベートをもった仕事人たちのおもてなしの心を感じずにはいられません。大露天風呂も貸し切りで入れたり、他にも24時間利用できる貸し切りのお風呂も5つありますから大満足です。

こんな空間でたまには身も心も一休みしてゆっくり贅沢な時間を過ごせば明日からの生活を見直せたり、心豊かな人生が送れるのではと思いました。今なら車だとETCで土日は安く行けますよね。是非一度訪れてみて下さい。



新年の原稿依頼のテーマが「我が家の事業仕分け」と「温泉」で
千鳥福祉会後援会 監事
岩 崎 光 春
(クリエイティブプロダクションアドス代表取締役)

1. 我が家の事業仕分け＝仕分けする程内容がない。
2. 温泉＝温泉に行ける程余裕がない。
何てマイナスな考えではいけませんね。と言うことで、私は温泉をテーマにしました。温泉が好きなら、他人と入るのはイヤ！と言う人と分かれるね。

温泉と言っても、効能は別として全てが同じと言う訳ではなく大きくは2つに分かれます。天然か混合かもありますが、それ以外に重要な事は、掛流しか、循環式かと言う事です。多くの温泉に告知はしてあると思いますが、気がつかずに利用している方が多いと聞きます。公取委が実施した消費者アンケートによると、利用したい温泉は「源泉100%」が5割超、次いで「天然温泉100%」が約3割で高い人気を示した。「循環式」と答えたのは、わずかに0.3%だったそうです。

この違いを紹介すると、循環式はお湯を濾過により再利用していることにあります。以前に話題になりましたレジオネラ菌発生の原因が循環式にはあります。掛流しは、常にお湯が新しく入れ代わるので循環式に比べ安心と言うことになります。

温泉！と言うと直ぐに飛びつきそうですが、少なくとも掛流しか循環式かくらいは確かめた方がいいかもしれませんね。

以前、道後温泉に入った時のこと。まさに芋洗い状態で、浴槽周辺には湯当たりしたおじさんが大の字に。道後温泉のイメージダウンですね。たまたま、運が悪かったのでしょうか。旅行というのはたまたま行く事がほとんどですね。ちなみに私は雪景色を見ながらの露天風呂がいいですね。えっ！混浴ですか？残念ながらまだ経験はありません。温泉のような温もりのある人生が送れたら素敵ですね。



温泉探訪

和 田 積
(株吉谷 常務取締役)

私は八雲町にある「ゆうあい熊野館」の温泉によく行っています。松江市の南にあり、八雲町は古代出雲文化発祥の地と云われています。町の中央を貫流する意宇川の上流に鎮座する熊野大社は、八岐大蛇を退治したスサノオノミコトを主祭神とする出雲国一の宮です。「ゆうあい熊野館」はそこに隣接して、日帰り温泉も利用できる温泉宿施設です。泉質は皮膚病や神経痛、リュウマチなどによく効くと評判です。広々とした大浴場と露天風呂があり、露天風呂は日本庭園をイメージしたものになっています。私は、ここの露天風呂が大変気に入っています。古代神話のロマンに浸り、大自然の恩恵に身を委ねれば温泉は肉体的にも精神的にもストレスを分散させ、ゆったりとした時間を過ごし、明日へのエネルギーを充電するためには欠かせない。時間に追われる生活の中で疲れたと感じたとき、そんな時は迷わず皆さんも行って見て下さい。温泉は日本の素晴らしい文化であります。

新年のご挨拶を申し上げます

 松江工業パレーボールOB会 会長 石川 輝海	 松江土建株式会社 建築部 常務課長 河原利 行
 松江包装資材 営業課長 坪倉 博志	 島根電工株式会社 松江営業所 営業課主任 小豆沢 浩
 松江包装資材 営業課 真 蒨 茂 樹	 松江土建株式会社 営業課 絲 原 資 也

我が家の事業仕分け

清 水 匡
(和幸電通(株)松江支店 営業課係長)

明けましておめでとうございます。
本年も宜しくお願い致します。

昨年は、WBC日本連覇・足利事件DNA不一致・釈放再審・新型インフルエンザ大流行・オバマ新大統領誕生・高速道路(土日祝日)1,000円・鳩山新政権誕生などがありました。

どちらかというと明るいニュース(話題)が少なかったような気がします。

今年は明るいニュース(話題)ばかりを願いたいものです……。さて今話題の「事業仕分け」ですが、皆さんのご家庭ではどのようにされているでしょうか？私の家は3年前に新築オール電化にしてガス代が無く電気代も節約する事が出来ました。さらに電気代を節約する為に出来るだけ電気代の安い時間帯に洗濯機や食器洗い機を回したりこまめに電気を切るようにしています。

そうした普段の生活の中で節約した費用で家族旅行をしたりしています。今年は妻や子供が東京に行きたいと言っていたので予算を検討しています。しかし車の車検があったりして出費が多い年なのでさらに何かを削減しないといけないと思っています。

その「何かを」というのは当然私の何かになると思います……。苦笑、家族の為に出来る限りの事はしてあげたいのですが私の埋蔵金には触れないでほしいと思いながら過ごしています。

今年も厳しい年となりそうなきがしますが、なんとかこの不況の時期を乗り越えるために明るく頑張ろうと思っております。



新年、雑感

角 田 敦 志

(中国電力(株)島根支社 広報マネージャー)

新年あけましておめでとうございます。

新人会員の中国電力島根支社、角田敦志と申します。昨今、当会に入会させていただき、「環境とエネルギー」というテーマで座談会に出席させていただきました。

電力会社は、地球温暖化問題と低廉なエネルギーを安定してお届けするバランスのとれた取り組みが求められております。難しい課題ではありますが、環境保全と経済性の両立達成に向け最大限努力してまいります。

私は、広報担当に所属し、広報関係や社会貢献活動などを主な業務としています。地域のみならず喜んでいただけるような著名人の講演会、映画の上映会、当社のシンボルスポートである陸上競技や卓球の講習会などを行っております。松江ボランティアネットワーク会議などにも参加し清掃活動やイベント等、微力ではありますが協力させていただいております。さまざまな活動で、参加いただいたお客さまが喜んでいただく姿と共に汗をかいたスタッフの満足感や達成感が一番の喜びです。

ここ10数年、自らの壮年野球と地元スポーツ少年団の野球の指導をしています。野球の楽しさ、すばらしさ、くやし、感動などを子供たちとともに学んでいます。近年は、成績もふるわず弱いチームですが、卒業していった子供たちの多くが高校野球で、一生懸命プレーしています。なんといっても、アマチュア野球の頂点は高校野球です。高校生になっても野球が大好きで、基本的な知識と技術をもってプレーしてくれるそんな子供たちを育てていきたいと日々考えています。高校野球の季節になると球場に足を運びます。その子供が、がんばっている姿をみるのが最高の喜びであります。

One for all for One (ひとり全員のために、全員ひとりのために) この言葉はもともとラグビーをする人達の格言(ことば)ですが、野球を愛する私にとっては野球をする人達のための言葉ではないかと思っています。

ひとりのすばらしいプレーがチームを救うことがあります。また、反対にひとりのエラーでピンチや失点になることもあります。「サンキュー」「ドンマイ」と声を掛け合って仲間を大切にそんな子供たちに育ててほしいと思っています。

「野球バカ」「少しは、家のこともやって」などと家族からは罵詈雑言をかっていますが、野球は私のライフワークです。体が動くうちは、なんと言われようと、わがままを買いたいと思っております。

千鳥福祉会の会員として、微力ではありますが少しでもお役に立てるようがんばってまいります。よろしくお願い致します。